

令和5年10月三浦市教育委員会定例会会議録

○日 時 令和5年10月24日（火） 午後3時00分～午後3時40分

○場 所 三浦市役所第2分館 教育委員室

○次 第

1 開 会

2 会議録の承認

3 署名委員の指名

廣瀬 牧 実 委員、 石 渡 博 幸 委員

4 教育長報告

- (1) 神奈川県都市教育長協議会について
- (2) 来年度の予算編成に係る要望について
- (3) 小中学校の行事について
- (4) 学校訪問について

5 報告事項

- (1) 令和5年9月の後援名義等使用について
- (2) 令和6年度予算編成方針について

6 その他の事業について

- (1) 第56回三浦市青少年教育問題協議会地区大会について

7 その他

8 閉 会

○出席委員（5名）

教 育 長	及 川 圭 介
教育長職務代理	石 崎 勇 吾
委 員	廣 瀬 牧 実
委 員	石 渡 博 幸
委 員	村 山 智 洋

○説明のために出席した職員

教 育 部 長	増 井 直 樹	教育総務課長	塚 本 孝 治
学校 教育 課長	増 田 格 人	青少年教育課長	平 松 恭 輔
学校 給食 課長	武 田 健 二		

○事務局出席者

教育総務課グループリーダー	浦 西 伸 一	教育総務課主事	吉 田 か お り
---------------	---------	---------	-----------

○傍 聴（0名）

○及川教育長 それでは、皆さんこんにちは。ただいまより令和5年10月三浦市教育委員会定例会を開会いたします。

まず、はじめに本日から出席をしていただいております10月1日付けで教育委員会委員に就任されました村山智洋さんを御紹介いたします。村山委員より御挨拶をいただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

(村山委員あいさつ)

ありがとうございます。

続きまして、職務代理者から自己紹介をお願いいたします。

(教育委員、事務局職員自己紹介)

定例会の後につきましては、校長、教頭に出席してもらっての就任式を行いますので、よろしく願いいたします。

それでは、定例会を進めてまいります。

まず、はじめに前回定例会の会議録の承認を行います。

会議録の案につきましては、すでに皆さまのお手元に送付してございますけれども、本案修正等に関する皆さまの御意見をいただいた上で、誤字脱字等の修正については教育長一任とすることについて承認をいただきたいと思っております。

それでは、修正等につきまして御意見ございましたら、お願いしたいと思っておりますがいかがでしょうか。

(発言等なし)

○及川教育長 よろしいでしょうか。なければお諮りいたします。

会議録につきましては、令和5年9月三浦市教育委員会定例会会議録のとおりとすることについて、併せまして、誤字脱字等の修正につきましては教育長一任とすることについて、御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○及川教育長 ありがとうございます。

御異議ないようですので、会議録につきましてはそのようにいたします。

本日の定例会の会議録署名委員に廣瀬委員と石渡委員を指名いたします。

よろしく願いいたします。

○及川教育長 それでは、続きまして次第4「教育長報告」をさせていただきます。

今回の教育長報告でありますけれども、会議につきましては、20日（金）に神奈川県都市教育長協議会の総会が海老名市で開会されました。総会ということですので、役員の改選が行われました。海老名市で開会されたのは、会長市が海老名ということであります。会長については引き続き海老名市が行うということであります。

会議の中で情報交換等も行われましたけれども、こういった会議の中でいつも話題になりますが、部活動の地域移行の話がありました。中々具体的に進めるということはどの市も苦労しているところなんですけれども、県から本日付で「公立中学校における部活動の地域移行に係る方針」が出されました。この方針をそのままというのは三浦市では厳しいところもありそうなので、ここに示されていることを基に三浦市にあった形にアレンジをしながら進めていければと思います。まずは、中学校の中体連関係者とも協議等もしながら三浦市にあったあり方を探っていきたいと思います。

そのほかこの時期としては来年度の予算編成というところで、三浦市も動いておりますけれども、その予算に関しての要望ということでは、23日に三浦市の校長、教頭で組織されている管理職教職員組合から予算要望が出されました。今後につきましては、三浦半島地区教職員組合、三浦市PTA連絡協議会などから要望が出てくるということでもありますので、そういうことも踏まえながら来年度の予算編成を進めていきたいと思います。

次に学校の状況ということで、インフルエンザが流行っております、特に南下浦地区での流行が多くみられています。先週は南下浦中学校が学校閉鎖ということで対応させていただきました。週明けもまだ完全には収まってはいないという状況が見られるわけなんですけれども、早く収まってくれればと思っております。

この時期は行事の多い時期でもありまして、市内3中学校の文化祭を20日（金）に予定していたんですけれども、インフルエンザの関係で初声中学校は25日（水）に延期して実施ということになります。南下浦中学校については25日（水）に延期して実施を予定していたのですが、インフルエンザの流行状況から中止ということになりました。三崎中学校については予定どおり実施済みであります。

また、小学校については運動会が予定されておまして、28日（土）については三崎小学校、名向小学校、南下浦小学校、初声小学校の4校が予定しております。ここにおりますと三崎小学校の練習の様子が聞こえてきまして、頑張っているなと思うんですけれども、健康に気をつけながらぜひ楽しい運動会ができればと思います。その他、11月3日祝日になりますけれども岬陽小学校、剣崎小学校の運動会があります。運動会の日程としてはコロナ以降、午前中に実施してきておまして、今年度の小学校の運動会についても午前中の実施で行う予定であります。

そのほか、学校の行事関係でいきますと上宮田小学校の50周年の周年行事が11月10日、11日に行われます。10日については、来賓等を迎えるの式を行い、11日については、主に保護者を招いて実施をするということになります。

また、教育委員の方に関係する行事としては11月14日、15日、16日の3日間で学校訪問を、すでにお知らせ等しておりますけれども、この3日間で学校訪問を行います。学校訪問については後ほどテーマ等も含めてお話をさせていただければと思います。

教育長報告は以上です。何か御質問等ございましたらお願いいたします。

いかがでしょうか。

○石渡委員 南下浦中学校でインフルエンザとのことですが、小学校の運動会は大丈夫なのでしょうか。

○及川教育長 小学校については今のところ報告は受けておりません。ただ、兄弟関係が当然ありますので心配するところではありますけれども、今のところ運動会に影響するような状況ではないということで聞いております。

○及川教育長 そのほかよろしいでしょうか。なければ報告を終わります。
続きまして、次第5「報告事項」に入りたいと思います。
(1)令和5年9月の後援名義等使用について、報告をお願いします。

○塚本教育総務課長 それでは令和5年9月の後援名義等の使用について御報告いたします。
資料1ページ、資料1を御覧ください。
令和5年9月に資料記載の学校教育課関係4件、青少年教育課関係4件の申請につきまして、後援名義等の使用承認をいたしました。
内容等について御不明な点がございましたら御質問をお願いいたします。

○及川教育長 報告は終わりました。
御質問等ございましたらお願いします。いかがでしょうか。

○石崎委員 5番のスカたび Season 7 ということで、7回開催されているんですけども、三浦市の子どもたちの参加状況というのは分かりますでしょうか。

○増田学校教育課長 いただいている資料の中では一般参加で8～10名の班編成を全10班で行う予定となっており、今までの参加状況については把握しておりません。

○石崎委員 では、後援をして告知をされた中で子どもたちが行きたいなとなったときは、それぞれで集合場所に行くということでしょうか。

○及川教育長 それぞれ申込をして、参加をするのであればそのようになります。

○及川教育長 そのほかよろしいでしょうか。なければ次に進みます。
続きまして、(2)令和6年度予算編成方針について、事務局より報告をお願いします。

○塚本教育総務課長 それでは令和6年度予算編成方針について報告します。
資料の2ページ、資料2を御覧ください。令和6年度の財政見通しになります。資料記載のとおりになりますが、抜粋して御説明いたします。
まず、歳入のうち市税に関しては、市民税及び固定資産税等の増加により、約1億3千9百万円の増加を見込んでいます。また、国からの交付税や基金からの繰入金など、歳入全体では、令和5年度当初予算と比べて、約3千8百万円の減額を見込んでいます。

次に歳出ですが、人件費については、退職手当や人事院勧告の影響などにより約3億1千万円の増加など、義務的経費全体として約4億6千万円の増額を見込んでいます。

なお、実施計画事業費についても、約3千万円の増加見込んでおりまして、その他経費については、前年度当初予算と同額を見込んでいるということです。

これらによりまして、現時点での財源不足額は約3億8千万円、前年度より財源不足額は増加しており、財政状況は引き続き厳しい状況にあります。人口減少や高齢化、子育て賃貸住宅の整備などの今後見込まれる大型事業などの課題の解消に向けて取り組むとともに、引き続き歳入の確保と歳出の削減にも取り組まなければならない。としています。

予算編成方針の説明は以上となります。

○及川教育長 報告は終わりました。

御質問等ございましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

○村山委員 統合の問題がありますが、学校数を減らした際に各校の運営費はどのくらいかかっているのでしょうか。

○塚本教育総務課長 各校それぞれ違いがあると思っていますんですけども、現時点のそれぞれがどのくらいという試算はできていない状況です。

ただし、大きな違いといたしましては、1学校につき数千万円ぐらいが国からの交付税が措置されておりますので、学校が減るとそれだけ減っていくという状況はあります。ただ、維持管理という部分では、修繕、工事等でそれぞれかかっておりますのでそういった面では削減が見込めるかなと思っています。

○村山委員 市P連の要望で毎年出されていると思うんですけども、統合が進んでいけば、各校の保全がしやすくなるのかなと思うんですけども、金額的に分かれば話がしやすいのかなと思うところであります。

○増井教育部長 以前の試算になりますが、学校が1つ減ることで修繕費などを除いた経常的な経費でいいますと、おおむね200~300万ぐらいの削減が見込まれるというところでございます。学校全体の経費からするとそれほど大きな金額ではないかなと思っています。

ただ、村山委員が御心配されていたような維持、保全の関係の修繕や更新についての経費については、1つ減るということであれば大きな額が変わってくるということは考えられます。

○及川教育長 どうしても11校の学校がそれぞれ老朽化が進んでいるものですから、修繕等の要望は多く出てきていて、それに対応しきれていないのが現状です。少なくなれば対応のしやすさはあるんですけども、金額的な面は今言ったようなことであります。

○廣瀬委員 3ページのまとめのところに、課題というところで人口減少、高齢化というのは分かるんですけども、子育て賃貸住宅を建てているところですが、こちらの大型事業の課題というのはどのようなことなのでしょう。

○塚本教育総務課長 歳出がかさむというのが課題かなと思っています。市役所の移転が令和8年に予定されておりますので、そのこともありますので歳出の費用はまだまだかかるという状況であります。

○石渡委員 全体的な市の状況というところで説明はありましたが、教育委員会として教育予算を考えた場合、いろいろお金がかかるとは思いますが、どのようにお考えなのでしょうか。

○増井教育部長 教育総務課長が御説明した令和6年度の予算編成方針の中で7ページ目の部門配分額（一般財源）の欄の一体感政策部門というところの中に教育委員会は組込まれております。そちらにつきましては、前年並みの配分を受けております。それだけを考えれば例年と遜色ない事業が組めるはずだと思っております。

ただ、二点ほどありまして、南下浦小学校と剣崎小学校の統合が令和7年4月を予定しておりますので、教育委員会としては、その統合のための予算はこの配分とは別にいただいて何らかの措置を施設面の改修も含めてすべきであると考えております。

もう一つ大きな点としては、教職員の働き方改革、負担軽減のためのシステム導入を6年度予算化できればと考えております。ただ、こちらについてはまだ積算段階でございますので、教育委員会としての思いと財政的な措置というのは、今後の財政担当との折衝にかかってくるということでもあります。

○及川教育長 働き方改革のためのシステム導入、校務支援システムということで、先生たちの校務を効率的に進めていくためのシステムの構築をしたいということで考えているということでもあります。

○廣瀬委員 システム導入については、国などの補助金はまったくないのでしょうか。

○増田学校教育課長 把握しているところでは補助金等の活用はなく、一般財源で対応ということです。

○石渡委員 例年並みの予算を確保ということで、その中でもっとも課題となっている点での予算はないのでしょうか。

○増井教育部長 もう一点あるとすれば、学力向上のための何らかの措置、それに伴う調査について出来れば予算化をして、6年度から新たな取組をしたいなと思っております。

○及川教育長 予算額的には現状維持なんですけれども、先ほど申し上げた校務支援システム、例えば紙などの値上げ等もあるので、その部分で吸収されてしまうということのもあるんですけれども、その中でも新たな取組を考えていきたいと部長も申し上げました部分なんですけれども、そういうことも行っていかなければならないだろうと教育委員会としては考えているというところなんです。

○及川教育長 予算については決まりましたら改めて御報告いたしますが、まずはこのような方針で進めていきます。

そのほかよろしいでしょうか。なければ次に進みます。

続きまして、次第6「その他の事業について」の(1)第56回三浦市青少年問題協議会地区大会について、事務局より報告をお願いします。

○平松青少年教育課長 それでは青少年教育課より、第56回 三浦市青少年問題協議会地区大会(講演会)の開催につきまして御説明いたします。

資料9ページ、資料3を御覧ください。

この講演会は、三浦市青少年問題協議会と三浦市が主催し開催するものです。元教育委員の石毛さんに三浦市青少年問題協議会の委員として会議へ参加をしていただきました。

この会議において、講演会を開催することの承認をいただき、今回開催するものです。

今回は4年ぶりの開催となります。

この講演会は、青少年のためのより良い社会環境づくりを目指すことを目的に、青少年の指導育成に関して市民の皆さんとともに考える場として、令和5年11月14日(火)午後6時から初声市民センター講堂にて開催をいたします。

講師は、夜回り先生として有名な「水谷 修」先生です。

講演内容は、「青少年問題について」サブタイトルは「問題解決に向けて私たちが出来る事」です。

定員は100名、参加費は無料、申込締切は11月6日(月)までとしております。

教育委員の皆様におかれましては、御案内をさせていただいておりますが、お時間があるようでしたら御参加いただきたくお願いをいたします。

なお、参加をご希望の際には事務局へ御一報をいただければと思います。

説明は以上です。

○及川教育長 説明は終わりました。

御質問等ございましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

○石渡委員 勤務時間外ということもありますけれども、学校の先生方には案内はしないのでしょうか。

○平松青少年教育課長 学校長の会議の場に出席をしまして、講演会について時間があれば参加していただけるように校長先生方にはお願いをしております。

○及川教育長 そのほかよろしいでしょうか。ないようでしたら、次に進みます。

続きまして、次第7「その他」に入りたいと思います。

事務局から何かありますか。

○増田学校教育課長 11月7日(火)13時30分から海洋教育の写真コンテストの表彰式を行います。お手元にある資料は先日、海洋教育部会で決定した受賞者になります。詳細につきましては要項を御確認いただければと思います。

○及川教育長 11月7日に表彰式ということであります。お時間があればということのご案内ということです。

教育委員の皆さんから何かございますか。

○石渡委員 南下浦地区でインフルエンザがというお話がありました。コロナの状況はどうなのでしょうか。

○増田学校教育課長 学校からの報告の中では、コロナについても多少はいるんですけども、まん延というような状況になったことは今年度ございません。

○及川教育長 週に1回報告をもらっている中では、かなり減ってきている状況と見受けられるかなと思います。

○石渡委員 2030年に向けてGIGA構想というかたちで新しい教育の目安が進んでいると思うんですが、支援員の充実も図っていくということもその中に含まれていると思うのですが、いかがなのでしょうか。

○増田学校教育課長 ICT支援員につきましては、昨年度、今年度ともに2名の配置をしております。今のところ1名は4月からスタートしまして、10月からもう1名もスタートさせているという状況になります。

○及川教育長 昨年度編成した今年度の予算の中でも2名の予算が確保されているので、それに従って配置を考えてきたんですけども、人を見つけるという部分で苦労したものですから、1名は10月からとなっています。今後充実させていくことについては、また来年度の予算編成の中でどのように考えていくかということになります。

○石渡委員 規制的には足りているということなのでしょうか。

○及川教育長 少なくとも今目指している今年度の予算確保された中での2人分については10月からやっと揃ったということです。

そのほかいかがでしょうか。

ないようでしたら、以上で、「その他」を終了します。

○及川教育長 それでは、以上をもちまして、令和5年10月三浦市教育委員会定例会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

◇ 午後3時40分 閉会 ◇